OLYMPUS

ラジオサーバー
Radio Server
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる
ところに必ず保管して下さい。

はじめに

このたびは、オリンパスラジオサーバーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- 失敗のない録音をするために、試し録りをしてください。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
  商品名、型番など、最新の情報については、当社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら、当社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止します。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による、万一の損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書のイラストは実際の製品とは異なることがあります。

電波障害自主規制について

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
  この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 航空機内や病院など使用に制限のある場所でのご使用はお避けになるか、その場所の指示に従ってください。
- 本製品の接続の際、当製品指定のケーブルを使用しない場合、VCCI 基準の限界値を超えることが考えられます。
  必ず、指定のケーブルをご使用ください。

商標等について

- Microsoft、Windows、Windows Media は Microsoft Corporation の登録商標です。
- 本製品には、株式会社リコーのフォントを使用しています。
- WOW XT、SRS と (●) 記号は SRS Labs, Inc. の商標です。WOW XT 技術は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。
- MP3 オーディオ符号化技術は Fraunhofer IIS 社と Thomson 社からのライセンスに基づき製品化されています。
- その他、本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

録音したファイルについて

- 本体やパソコンの故障により録音ファイルのデータが消去、または再生不能となった場合、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

データ消失に関する注意事項について

ハードディスクへの記録内容は、誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消えることがあります。
大切な記録内容は、パソコンのハードディスクなどのメディアにバックアップして保存されることをおすすめします。
記録内容が再生不能となった場合、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

本書のみかた

ご注意：必ず守っていただきたいこと、ご使用上の注意点を記載しています。
お願い：本機を正しく動作させるために、操作していただきたいことを記載しています。
ワンポイント：知っていると便利な機能を記載しています。

安全にお使いいただくために

ご使用前にこの取扱説明書をお読みになって、正しく安全にお使いください。
また、お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

- 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
- 表示の意味は、次のようになっています。

⚠ 警告	この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
⚠ 注意	この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容を示します。
⃠	この記号は、決してしてはいけない「禁止」内容を表しています。図または文章で具体的な禁止内容を示します。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。

AC アダプタについて

⚠ 警告

- ⃠ 分解、修理、改造をしないでください。感電やケガの恐れがあります。
- ⃠ 内部に水、金属、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- ⃠ 引火性ガスや物質（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近くで使用しないでください。爆発や火災、火傷の原因となります。
- ⃠ プラグ先端の＋、－をショートさせないでください。火災や火傷、感電の原因となります。

落下や損傷により内部が露出したら、
① 露出した内部に絶対触れないでください。感電、火傷、ケガの恐れがあります。
② 感電 、火傷 、ケガに注意し、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
③ お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。

水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、
① 電源プラグをコンセントから抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、
① 火傷に注意しながら速やかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。放置すると火災や火傷の原因となります。

⚠ 注意

濡らしたり、濡れた手で触らないでください。感電の原因となります。

表示の電源電圧以外で絶対使用しないでください。

電源プラグにほこりをつけたまま、コンセントに差し込まないでください。

電源プラグのコンセントへの差込が不完全なまま使用しないでください。

使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードを傷つけないでください。
- コードを引っ張って電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- コードの上に重いものをのせないでください。
- 熱器具にコードを近づけないでください。
- コードを無理に曲げたり、強く引っ張らないでください。火災や感電の原因となります。

本製品について

⚠ 警告

⃠ 分解、修理、改造をしないでください。感電やケガの恐れがあります。

⃠ 操作前から、音量を上げないでください。聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

⃠ この製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児 、子供の近くで使用するときは細心の注意を払い、不用意に製品から離れないでください。幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができません。加えて以下のような事故の恐れがあります。例えば
— 誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
— 操作を誤りケガや感電事故などを起こす。

❗ 水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、
① 速やかに電源プラグを抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

❗ 病院など使用に制限のある場所でのご使用はお避けになるか、その場所の指示に従ってください。

使用上のご注意

- 直射日光下など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。特に塩分は禁物です。
- 清掃するとき、アルコールやシンナーなど、有機溶剤を使用しないでください。
- テレビ・冷蔵庫などの電化製品の上や近くに置かないでください。
- 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障になることがあります。
- 強い振動やショックを与えないでください。
- 水気の多い場所で使用しないでください。
- 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに置くと、磁気カードに記憶されたデータに異常が生じることがあります。

＜データ消失に関する注意事項＞

本製品への記録内容は誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消えることがあります。

大切な記録内容はパソコンのハードディスク、MO などのメディアにバックアップし、保存されることをおすすめします。

本製品は故障 , 当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

＜受信に関する注意事項＞

本製品は、アンテナの位置や向きで受信状態が大きく変わります。受信状態が悪い場合は窓際にアンテナを置いたり、電化製品からアンテナを遠ざけるなど、アンテナの位置や向きをいろいろ変えてお試しください。

内蔵ハードディスクについて

本製品にはハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは衝撃や振動、温度などの環境の変化を受けやすく、保存されているデータが損なわれることがありますので、下記の注意事項を必ずお守りください。

- 以下のような環境にて本製品を操作したり、放置すると動作不良や故障、データの消失の原因となることがありますので避けてください。
  - 急な温度変化を与えないでください。結露が生じる原因となります。
  - 雷が鳴っているときは使用しないでください。
  - ハードディスクは磁気の影響を受けやすいため、磁石やスピーカーなどを近づけないでください。
  - 激しい振動のある場所に置かないでください。
  - 物をのせたり、物を落としたりしないでください。
  - コップなど、近くに液体の入った容器を置かないでください。
  - 振動や衝撃を与えたり、振り回したり、落とさないでください。
  - 強い力で押したり、ひねらないでください。
  - 内蔵ハードディスクへの書き込み、読み出し中は、電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。
- パソコンで本製品をフォーマットしないでください。
- 内蔵ハードディスクに保存しているデータは、万一故障したり、変化や消失した場合に備えて、定期的にバックアップを取って保存することをおすすめします。
- 内蔵ハードディスクに保存した内容の損害について、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 修理や点検に出す際には、必ずバックアップをお願いします。修理や点検のためにハードディスクへの書き込みや消去を行う場合があります。

ラジオサーバーの特長

● ラジオ番組（AM/FM）のまるごと録音

AM ／ FM ラジオ番組を、ハードディスクにまとめて 2500 時間以上（長時間音質）録音できます。
また、20 件の番組予約、20 件のラジオ局の登録 *1 ができます。
*1: 6 件のプリセットボタン登録を含みます。

● 音声データの一括管理

パソコン内の音声データ（WMA/MP3）を転送し、再生することはもちろん、IC レコーダーで録音したデータのバックアップも可能です。
汎用的な WMA/MP3 フォーマットに対応しており、再生・検索はもちろん楽曲のタイトルやアーティスト名の表示も可能 *1 ですので、一目で音楽ファイルを確認することができます。
*1: 音楽ファイルに楽曲のタイトル、アーティスト名が記録されていない場合は表示されません。

● 高音質スピーカー搭載

ラジオ番組はもちろん、音楽も楽しめる高音質スピーカーを搭載。
また、音楽の臨場感を高めるための音響技術である SRS WOW XT を搭載しました。

● 洗練されたデザイン

黒とメタリックを基調としたデザインですので、インテリアとしてもステキに部屋を飾ります。

● 見やすい大画面液晶

大画面液晶ですので、操作もラクラクです。

● 電源 OFF 時は便利な時計表示

電源を入れないときは、時計を表示します。

目次

はじめに 2
電波障害自主規制について 2
商標等について 3
録音したファイルについて 3
データ消失に関する注意事項について 3
本書のみかた 3
安全にお使いいただくために 4
AC アダプタについて 4
本製品について 6
使用上のご注意 7
内蔵ハードディスクについて 8
ラジオサーバーの特長 9

準備
同梱品 12
各部の名称と機能 13
アンテナを接続する 16
● FM 用アンテナの接続 16
● AM 用ループアンテナの接続 17
AC アダプタを接続する 19
初期設定をする 20
● 時刻自動補正機能について 22

ラジオを聴く
FM ／ AM ラジオを聴く 23
● 音量を調節する 24

録音する
録音の種類と方法 25
● 聴いているラジオ番組を録音する 25
● 他の機器から録音する（ライン入力） 26
予約録音する 28
予約録音を取り消す 31

再生する
再生の種類と方法 33
● 録音ファイルの再生 33
● 早聞き再生 / 遅聞き再生 34
● A-B 間リピート再生 35
● 早送り／早戻し 36
● その他のいろいろな再生（ランダム／リピート設定） 36
● インデックスマークをつける 37

録音ファイルの探しかた
検索の種類と方法 38
● 録音検索リストを表示する 38
● フォルダを選んで検索する 38
● 放送局を選んで検索する 39
● 最近録音したファイルから検索する 40
● 未再生の録音ファイルから検索する 41

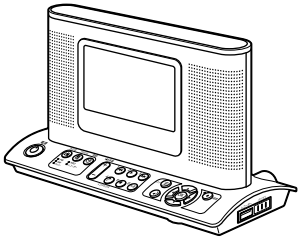
ラジオ局の設定
ラジオ局の登録／変更／消去 . . . 42
● 局登録画面を表示する . . . 42
● 自動登録を実行する . . . 42
● プリセットボタンを登録する . . . 43
● ラジオ局リストへ追加登録する . . . 44
● 局選択画面を表示する . . . 45
● 登録済みのラジオ局名を変更する . . . 45
● 登録済みのラジオ局を消去する . . . 47
ファイル操作
録音ファイルを操作する . . . 48
● 録音ファイルを選択する . . . 48
● 録音ファイルの情報を見る . . . 49
● 録音ファイルをコピーする . . . 49
● 録音ファイルを移動する . . . 50
● 録音ファイル名を変更する . . . 51
● 録音ファイルを消去する . . . 52
● 録音ファイルに消去ロックをする . . . 52
● 録音ファイルを並べ替える . . . 53
● 新規フォルダを作成する . . . 53
いろいろな機能
目覚まし機能 . . . 55
おやすみタイマー機能 . . . 57
パソコンと接続する . . . 58
IC レコーダーと接続する . . . 59
● 接続する . . . 59
● IC レコーダーから本機へデータをコピーする . . . 60
● データの保存先を変更する . . . 61
● 本機から IC レコーダーへデータをコピーする . . . 62
● 取り外す . . . 63
音楽を楽しむ . . . 65
● Windows Media Player とは . . . 65
● Windows Media Player10 を操作する . . . 66
● 音楽を再生する . . . 67
いろいろな設定
録音設定 . . . 68
● 音質を設定する . . . 68
● 保存先を設定する . . . 69
録音フォーマットの設定 . . . 70
再生モードの設定 . . . 71
● 再生モードを表示する . . . 71
● 再生速度を早くする（早聞き倍速設定） . . . 71
● 再生速度を遅くする（遅聞き倍速設定） . . . 72
● 少し前から聞く（少し前再生） . . . 72
本機の設定を変更する . . . 73
付録
文字入力方法 . . . 75
故障かな？と思ったら . . . 76
仕様 . . . 77
アクセサリー（別売） . . . 78
アフターサービスについて . . . 78

同梱品

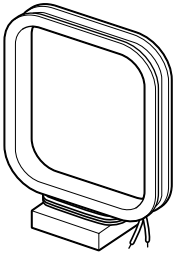
お使いになる前に、以下の本体と付属品が揃っていることをご確認ください。

準備

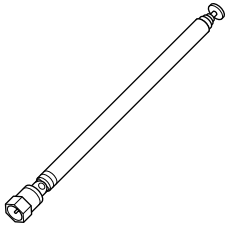
- 本体



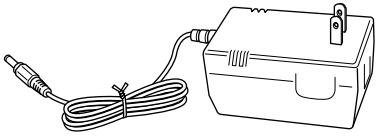
- AM 用ループアンテナ



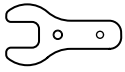
- FM 用アンテナ



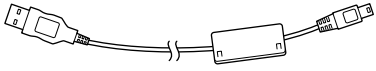
- AC アダプタ



- FM アンテナ取付用工具

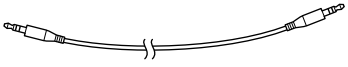


- USB ケーブル

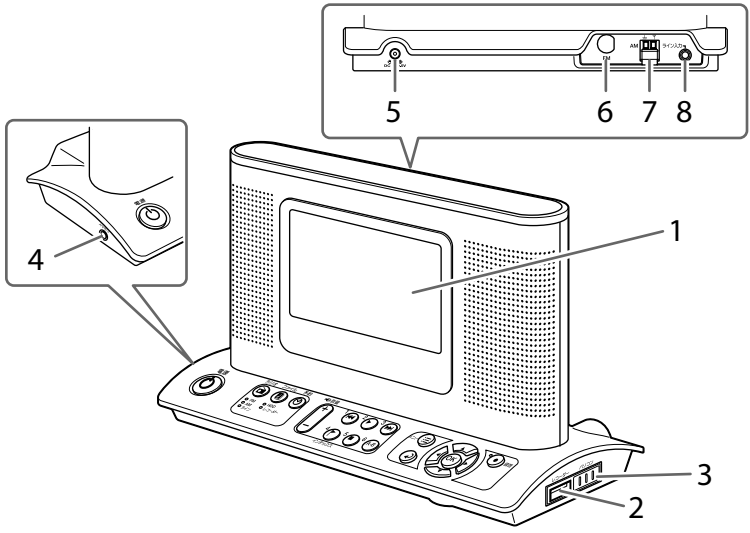


- 取扱説明書
- 簡単操作ガイド
- 簡単操作カード
- サービスステーションリスト

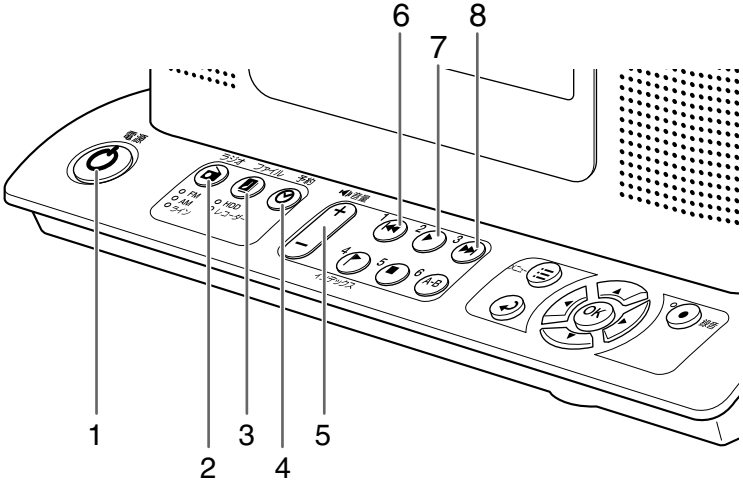
- オーディオケーブル（ステレオミニプラグ）



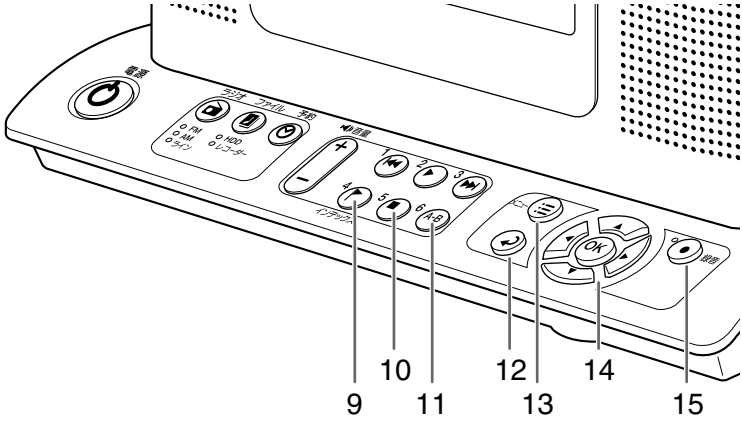
各部の名称と機能



名称	機能
1　液晶ディスプレイ	ラジオ局、時間、設定内容等を表示します。
2　レコーダー用接続ポート	オリンパス製 IC レコーダーを接続します。
3　パソコン用 USB ポート	パソコンと接続する USB ケーブルを接続します。
4　イヤホンジャック	イヤホンを接続します。
5　DC-IN 端子	付属の AC アダプタを接続します。
6　FM アンテナ端子	FM アンテナを接続します。
7　AM アンテナ端子	AM ループアンテナを接続します。
8　ライン入力端子	オーディオケーブルを接続します。



名称	機能
1 ⏻ボタン	電源を ON/OFF します。
2 ボタン	FM/AM/ ライン入力の切り替えをします。
3 ボタン	HDD/ レコーダーの切り替えをします。 ＊ IC レコーダーが未接続の場合、レコーダーモードは選択できません。
4 ボタン	予約設定をします。
5 ボタン	音量を調節します。
6 ボタン	プリセット 1 の登録局を受信します。 1 つ前の録音ファイルに戻ります。 再生中の録音ファイルを早戻しします。
7 ボタン	プリセット 2 の登録局を受信します。 録音ファイルを再生します。
8 ボタン	プリセット 3 の登録局を受信します。 1 つ後の録音ファイルに進みます。 再生中の録音ファイルを早送りします。

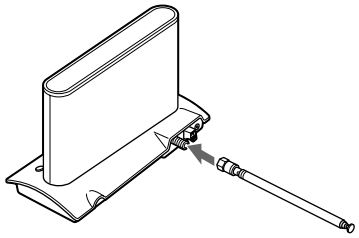


名称	機能
9　▶ボタン	プリセット４の登録局を受信します。 録音ファイルにインデックスマークを付けます。
10　■ボタン	プリセット５の登録局を受信します。 録音 / 再生を停止します。
11　A-Bボタン	プリセット６の登録局を受信します。 指定した区間のみ繰り返し再生します。
12　↩ボタン	１つ前の画面に戻ります。 １文字戻ります。
13　☰ボタン	トップメニュー、サブメニューを表示、非表示します。
14　OKボタン	メニューを選択、決定します。
15　●ボタン	録音を開始 / 一時停止します。

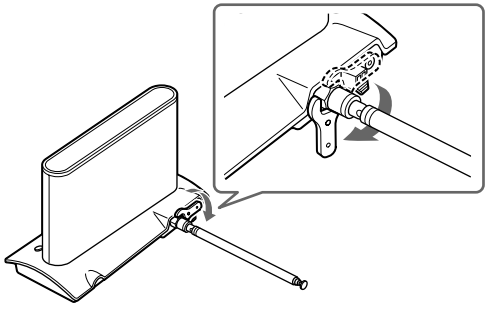
アンテナを接続する

● FM 用アンテナの接続

1 本機背面部の FM アンテナ端子に、FM 用アンテナを接続します。



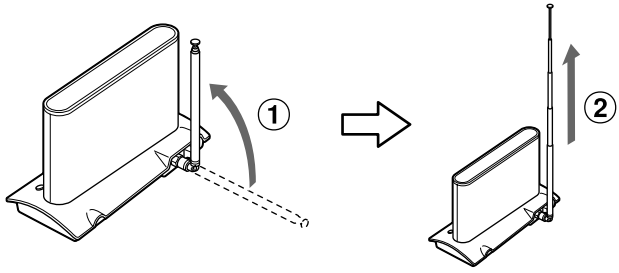
2 付属の FM アンテナ取付用工具を使用し、FM 用アンテナを締めます。



- FM 用アンテナは強く締めすぎないようにご注意ください。
- テレビ受信用アンテナ（同軸ケーブル）を FM アンテナ端子に接続すると、FM ラジオの受信状態がよくなります。

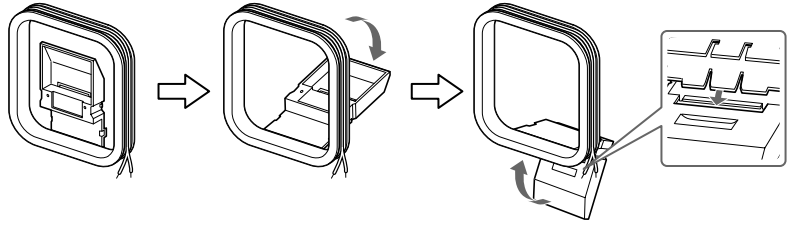
3 FM 用アンテナを立て、伸ばします。

実際に FM 放送を受信して、雑音が少なく受信状態が良好な位置に FM 用アンテナを固定してください。



● AM 用ループアンテナの接続

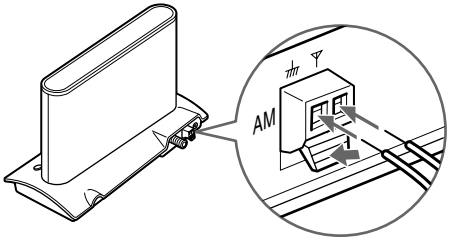
1 AM 用ループアンテナスタンドを組み立てます。



ご注意

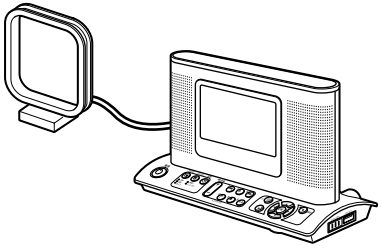
- AM 用ループアンテナスタンドは、矢印方向へ回転させて組み立ててください。矢印と逆方向に回転させると、破損する場合があります。

2 本機背面部の AM アンテナ端子の下にあるボタンを押しながら、AM 用ループアンテナのリード線を接続します。



3 AM 用ループアンテナの位置を調節します。

実際に AM 放送を受信して、雑音が少なく受信状態が良好な位置および方向に AM 用ループアンテナを置いてください。



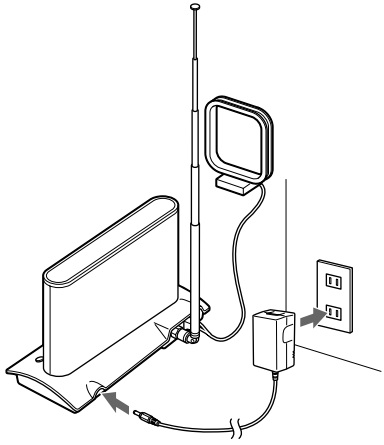
ご注意

- AM 放送ではアンテナを接続しないと受信することはできません。AM 放送をお聴きになる場合は、必ず付属の AM 用ループアンテナを接続してください。
- AM 放送はアンテナの位置や向きで受信状態が大きく変わります。受信状態が悪い場合は窓際にアンテナを置いたり、電化製品からアンテナを遠ざけるなど、アンテナの位置や向きをいろいろ変えてお試しください。
- 本機には、NHK 第一放送の時報を利用して時刻を自動的に補正する、時刻自動補正機能が付いています。正しく AM 放送が受信できるように AM アンテナを接続してください。

AC アダプタを接続する

1 AC アダプタを本機の DC IN 端子に接続します。

2 電源プラグをコンセントに接続します。



ご注意

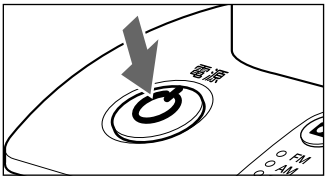
- 付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。
- 電源プラグを抜くときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください（☞ 22 ページ）。

初期設定をする

ご購入後、初めてお使いになるときや、長い間お使いにならないで電源を入れたときは、次の手順から設定をしてください。

1 ⏻ボタンを押します。

現在時刻設定画面が表示されます。



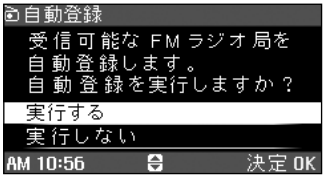
2 ◀ ▶ ボタンで設定項目を移動し、▲ ▼ ボタンで年、月、日、時、分を設定し、OKボタンを押します。

ラジオ局自動登録確認画面が表示されます。

操作ガイドが表示されます

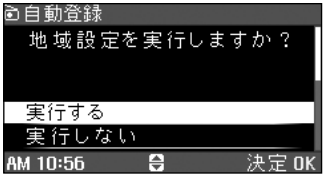
3 ▲ ▼ ボタンで「実行する」を選び、OKボタンを押します。

ラジオ局を自動登録しない場合は、▲ ▼ ボタンで「実行しない」を選び、OKボタンを押します。
ラジオ局を登録する地域選択画面が表示されます。

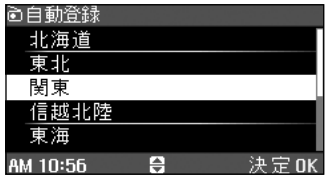


4 ▲ ▼ ボタンで「実行する」を選び、OKボタンを押します。

地域を指定しない場合は、▲ ▼ ボタンで「実行しない」を選び、OKボタンを押します。
「実行しない」を選択した場合は、時刻自動調節機能が働きません。

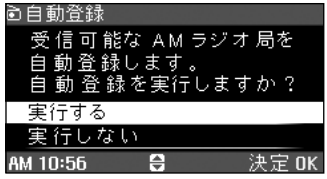


5 ▲ ▼ ボタンでラジオをお聴きになる地域を選び、OKボタンを押します。



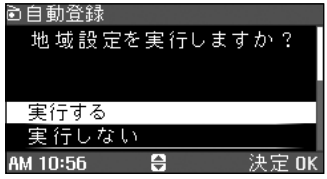
登録終了後、AM ラジオ局自動登録確認画面が表示されます。

6 ▲ ▼ ボタンで「実行する」を選び、OKボタンを押します。



ラジオ局を自動登録しない場合は、▲ ▼ ボタンで「実行しない」を選び、OKボタンを押します。
ラジオ局を登録する地域選択画面が表示されます。

7 ▲ ▼ ボタンで「実行する」を選び、OKボタンを押します。



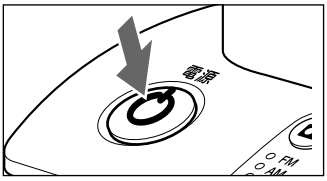
地域を指定しない場合は、▲ ▼ ボタンで「実行しない」を選び、OKボタンを押します。
「実行しない」を選択した場合は、時刻自動調節機能が働きません。

8 ▲ ▼ ボタンでラジオをお聴きになる地域を選び、OKボタンを押します。

登録終了後、「ラジオ局自動登録を実行しました」というメッセージが表示された後、FM モード画面が表示されます。

9 電源を切る場合は、再度、⏻ボタンを押します。

電源が切れ、現在時刻を表示します。



ご注意

- 「ラジオ局の自動登録」では受信状態の良くない放送局も登録される場合があります。
- AM ラジオ局は受信状況に関わらず、「地域設定」で選択した地域で送信されている放送局が自動登録されます。

● 時刻自動補正機能について

本機には、時刻自動補正機能が付いています。
時刻自動補正機能とは、本機の電源が切れているときに、NHK 第一放送の 0 時、6 時、12 時、18 時の時報を利用して時刻を補正する機能です。

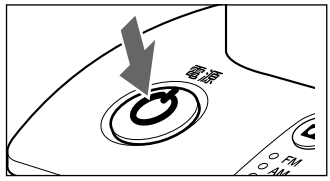
ご注意

- 本機の時刻と現在時刻が前後 5 分以上ずれている場合は、本機の時刻を補正できません。
- 自動登録で NHK 第一放送が登録された場合は、放送局名の変更は行わないでください。
- NHK 第一放送が受信できない地域では、時刻自動補正機能は働きません。
- NHK 第一放送の局名を変更した場合は、時刻自動補正機能は働きません。

FM ／ AM ラジオを聴く

1 ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 ボタンを押して受信モードを選びます。

ボタンを押すごとに、FM → AM →ラインの順にモードが切り替わります。

3 ボタンを押して、聴きたいラジオ局を選択します。

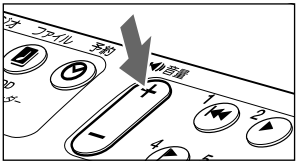
- ボタンを押すと登録されているラジオ局を選択します。
- ボタンを押すと、周波数を微調整できます。

お願い

初期設定で自動登録を実行しなかった場合は、ラジオ局の自動登録を行ってください（☞ 42 ページ）。

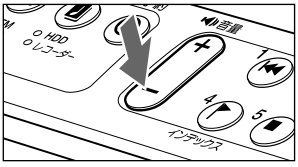
● 音量を調節する

⊕ボタンを押すと、音量が段階的に大きくなります。



長押しすると、音量が連続して大きくなります。

⊖ボタンを押すと、音量が段階的に小さくなります。



長押しすると、音量が連続して小さくなります。

ご注意

- 適切な音量でお聴きください。
- 音がひずむ場合は、音量を下げてください。
- イヤホンをご使用の場合は耳への刺激を避けるため、音量を 0 にしてからイヤホンを接続してください。
- 再生中イヤホンで聞く時は音量をあまり上げないでください。聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

録音の種類と方法

現在聴いているラジオ番組や、他の機器の音源を録音します。録音した番組や音源は、ハードディスクに録音ファイルとして保存されます。タイマー予約で録音する場合は、「予約録音する」（☞ 28 ページ）を参照してください。1 フォルダに録音できるファイル数は 200 件です。予約録音の場合、200 件を超えたときは、新しいフォルダを自動生成し録音します。録音できる時間（メモリ残量）については、「本機の設定を変更する」（☞ 73 ページ）を参照してください。パソコンに取り込んだ音楽ファイルを本機に転送する方法は、「音楽を楽しむ」（☞ 65 ページ）を参照してください。FM、AM、ラインの録音時の音質と保存先を設定することができます。設定方法は「録音設定」（☞ 68 ページ）を参照してください。録音フォーマットは WMA、MP3 から選択できます。選択方法は「録音フォーマットの設定」（☞ 70 ページ）を参照してください。
※ 1 ファイルの最大記録時間は 27 時間です。

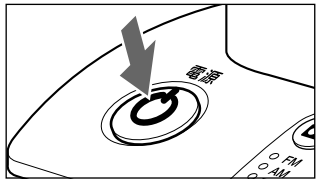
● 聴いているラジオ番組を録音する

ワンポイント

録音された番組は、1 回の録音ごとに自動的に録音ファイル名が付けられハードディスクに保存されます。再生する場合は、録音ファイル名を指定します。

1 ⏻ ボタンを押します。

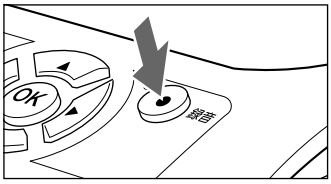
前回、電源を切ったときのモードになります。



2 録音したいラジオ局を受信します。

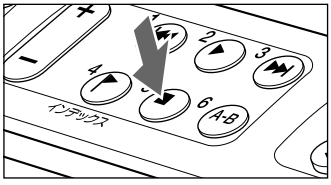
ラジオの受信については、「FM ／ AM ラジオを聴く」（☞ 23 ページ）を参照してください。

3 ⦿ボタンを押します。



録音を開始します。
画面に録音中を表す「REC」という文字と経過時間が表示されます。
一時停止する場合は、⦿ボタンをもう一度押します。

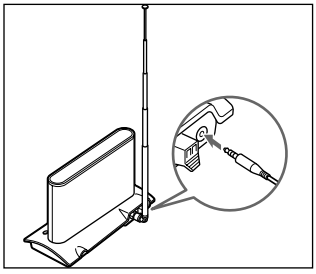
4 ▣を押すと、録音が停止します。



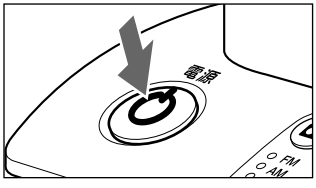
● 他の機器から録音する（ライン入力）

他の機器のライン出力と、本機のライン入力を接続することで録音することができます。

1 本機と他の機器を付属のオーディオケーブルで接続します。

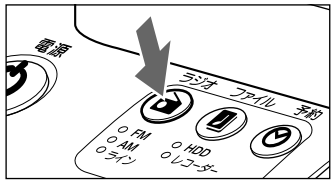


2 ⏻ボタンを押します。



前回、電源を切ったときのモードになります。

3 ⊛ボタンを押してラインモードを選択します。

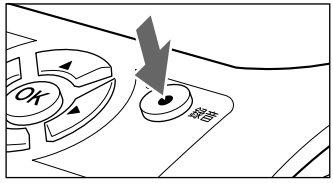


ボタンを押すごとに、FM → AM →ラインの順にモードが切り替わります。

ワンポイント

- あらかじめ、録音レベルを調整してから録音を開始してください。
- 録音レベルの調整は、録音元の機器を再生し、△ ▽ ボタンを押して調整します。

4 ⊙ボタンを押します。

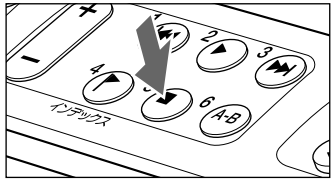


録音を開始します。赤色 LED が点灯します。
画面に録音中を表す「REC」という文字と経過時間が表示されます。
一時停止する場合は、⊙ボタンをもう一度押します。

5 録音元の機器の再生ボタンを押します。

録音される音量の調整は、本機で調節します。

6 ▣を押すと、録音が停止します。



ワンポイント

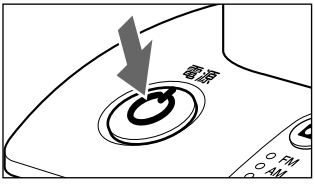
録音中に ☰ ボタンを押すと、録音終了時間が設定できます。

予約録音する

録音した番組は、ハードディスクに録音ファイルとして保存されます。
予約録音は、20 件まで登録できます。

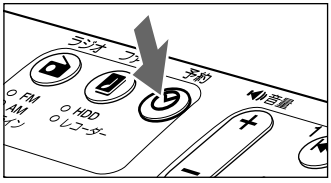
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 ⏲ボタンを押します。

予約モード画面が表示されます。



3 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「予約録音」を選択し、OKボタンを押します。

予約録音リスト画面が表示されます。

4 ▲ ▼ ボタンを押して、予約したい予約番号を選択し、OKボタンを押します。

予約録音設定画面が表示されます。

操作ガイドが表示されます

5 ▲ ▼ ボタンを押して、「予約名」を選択し、OKボタンを押します。

文字入力画面が表示されます。▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して予約名を入力し、終わったら「終了」を選択し、OKボタンを押します。文字入力の方法については、「文字入力方法」（☞ 75 ページ）を参照してください。予約名を設定した場合は、ファイル名に反映されます。

操作ガイドが表示されます

6 同様に▲ ▼ ◀ ▶ OKボタンを押して、「ラジオ局／ライン」、「日時」、「音質」、「保存先」の各項目を設定します。

各項目の設定は、画面の操作ガイドを参照しながら行ってください。

ワンポイント

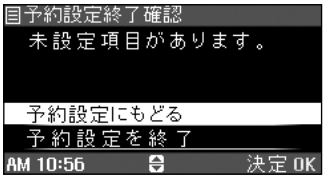
繰り返し予約の曜日指定を行いたい場合は、指定したい曜日を選択し、◀ ボタンを押すと曜日の ON/OFF を切り替えられます。

操作ガイドが表示されます

7 すべての項目を設定し、↩ボタンを押します。

「設定しました」と、残り容量を表示して予約リスト画面が表示されます。

8 予約録音設定に未設定項目があった場合は、確認画面が表示されるので、△▽ボタンで、「予約設定に戻る」を選択しOKボタンを押します。



再設定しない場合は、「予約設定を終了」を選択してください。

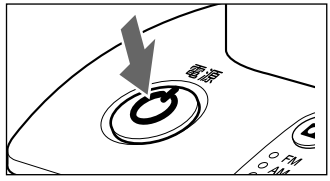
9 ↩ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

予約録音を取り消す

予約録音の設定を取り消します。

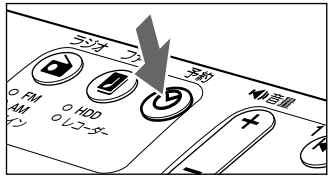
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 ⊙ボタンを押します。

予約モード画面が表示されます。



3 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「予約録音」を選択し、OKボタンを押します。

予約録音リスト画面が表示されます。

4 ▲ ▼ ボタンを押して、予約を取り消したい番号を選選択し、☰ボタンを押します。

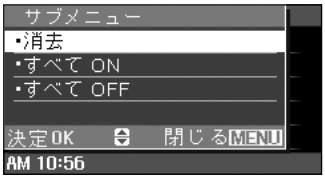
サブメニュー画面が表示されます。

ワンポイント

予約を一時的に取り消したい番号を選択し、◀ボタンを押すと予約の ON/OFF を切り替えられます。

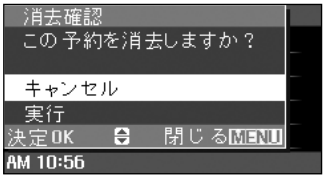
5 ◠ ◡ ボタンを押して、「消去」を選択し、(OK)ボタンを押します。

予約消去確認画面が表示されます。



6 ◠ ◡ ボタンを押して、「実行」を選択し、(OK)ボタンを押します。

登録確認画面が表示されます。消去しない場合は、「キャンセル」を選択し、(OK)ボタンを押します。



ワンポイント

すべての予約録音を一時的に取り消したい場合は、手順５で「すべて OFF」を選択してください。
すべての予約録音を再開する場合は、手順５で「すべて ON」を選択します。

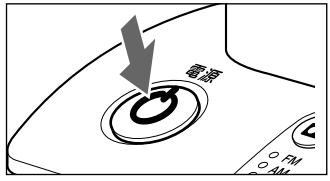
再生の種類と方法

録音したラジオ番組や他の機器から録音したデータは、録音ファイルとしてハードディスクに保存されています。
再生は、録音ファイルを指定して行います。

● 録音ファイルの再生

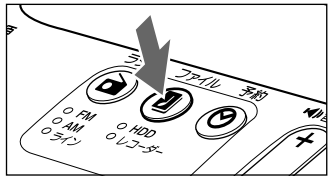
1 ⏻ ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



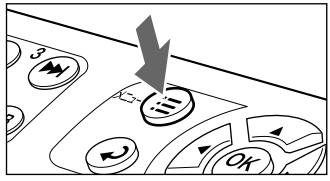
2 ⏏ ボタンを押して HDD モードを選びます。

IC レコーダーが接続されているときは、ボタンを押すごとに、HDD →レコーダーの順に切り替わります。



3 ☰ ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

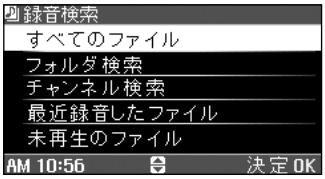
メニュー画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「録音検索」を選択し、OK ボタンを押します。

録音検索リスト画面が表示されます。

5 ▲ ▼ ボタンを押して、検索条件を選択し、OKボタンを押します。



録音ファイルリスト画面が表示されます。

6 ▲ ▼ ボタンを押して録音ファイルを選択し、OKボタンを押します。

選択された録音ファイルが再生されます。
画面は「すべてのファイル」を選択した場合を例に説明しています。

7 ■ ボタンを押すと、再生が停止します。

ワンポイント

再生モードで、「少し前再生」が設定されている場合は、再生を一旦停止し、再度、再生を開始したときに、設定されている秒数だけ前に戻って再生を開始します。詳細については「少し前から聞く（少し前再生）」（☞ 72 ページ）を参照してください。

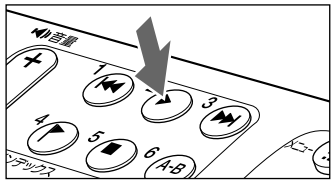
● 早聞き再生 / 遅聞き再生

再生速度を早くしたり遅くしたりすることができます。

1 録音ファイルを再生します。

通常速度で再生が開始されます。

2 ⊙ ボタンを押すごとに再生速度が変わります。



再生速度は、通常再生→早聞き再生→遅聞き再生→通常再生の順に変わります。

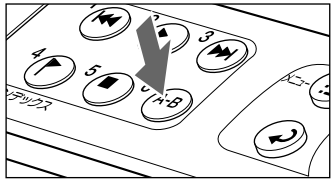
ワンポイント

再生速度の設定については、「再生モードの設定」（☞ 71 ページ）を参照してください。

● A-B 間リピート再生

指定した区間を繰り返して再生します。

1 録音ファイル再生中にリピートを開始したい位置で Ⓐ-Ⓑ ボタンを押します。

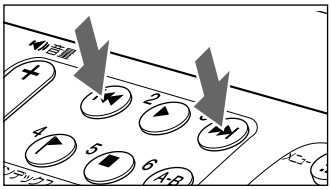


2 リピートを終了したい位置で Ⓐ-Ⓑ ボタンを押します。

指定した区間の再生が開始します。

3 A-B 間リピートを解除するときは、再度 Ⓐ-Ⓑ ボタンを押します。

● 早送り／早戻し

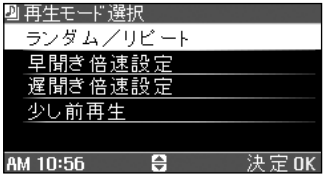


1 再生中に早送りをしたい場合は、再生したい位置まで⏭ボタンを押します。早戻しをしたい場合は、再生したい位置まで⏮ボタンを押します。

⏮⏭ボタンを押して早送り / 早戻しした位置から再生を開始します。

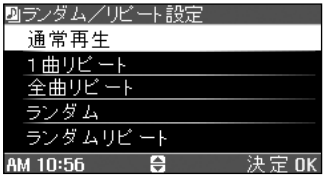
● その他のいろいろな再生（ランダム／リピート設定）

検索条件に応じて、再生方法を設定することができます。



1 再生モード画面を表示（☞71 ページ）し、△ ▽ ボタンを押して、「ランダム／リピート」を選択し、OKボタンを押します。

ランダム／リピート設定画面が表示されます。



2 △ ▽ ボタンを押して、お好みの設定を選択し、OKボタンを押します。

録音ファイルが選択された設定に従って再生されます。

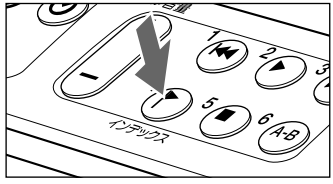
通常再生	すべての録音ファイルが名前順に再生されます。
1 曲リピート	1 録音ファイルのみが繰り返し再生されます。
全曲リピート	すべての録音ファイルが名前順に繰り返し再生されます。
ランダム	すべての録音ファイルが順不同で再生されます。
ランダムリピート	すべての録音ファイルが順不同で繰り返し再生されます。

● インデックスマークをつける

1 つの録音ファイル内で聞きたい位置を素早く探すことができるように、インデックスマークをつけることができます。録音ファイル再生中に⏮ボタンまたは⏭ボタンを押すと、インデックスマークの位置で停止し、再生を開始します。
インデックスマークは、本機でのみ利用できます。

1 再生を開始します。

2 インデックスマークをつけたい位置になったら、▶ボタンを押します。



- インデックスマークをつけた後も再生は続きますので、同様の操作で別の場所にインデックスマークをつけることができます。
- インデックスマークを消去する場合は、液晶画面に「インデックス」と表示されている間に▶ボタンを押してください。

ご注意

インデックスマークは 1 つの録音ファイル内に最大で 16 件までつけることができます。

検索の種類と方法

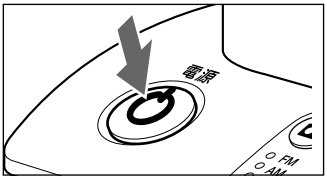
録音ファイルを検索する方法には、「すべてのファイル」、「フォルダ検索」、「チャンネル検索」、「最近録音したファイル」、「未再生のファイル」があります。必要に応じて検索方法を変えることにより、簡単に録音ファイルを検索することができます。

● 録音検索リストを表示する

録音ファイルの検索方法は、録音検索リストで選択します。
まず、録音検索リストを表示させてください。

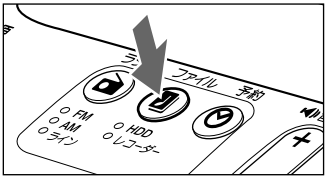
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



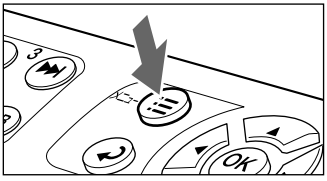
2 ⏏ボタンを押して HDD モードを選びます。

IC レコーダーが接続されているときは、ボタンを押すごとに、HDD →レコーダーの順に切り替わります。



3 ☰ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「録音検索」を選択し、OK ボタンを押します。

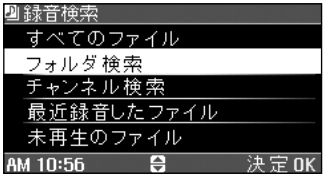
録音検索画面が表示されます。

● フォルダを選んで検索する

録音ファイルを保存しているフォルダを指定して検索します。

1 録音検索画面を表示し、▲ ▼ ボタンで「フォルダ検索」を選択し、OK ボタンを押します。

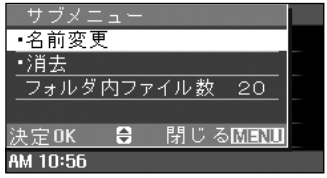
フォルダ検索画面が表示されます。



2 ◁▷ ボタンを押してフォルダを選択し、OKボタンを押します。

録音ファイル検索画面が表示されます。

フォルダを選択しMENUボタンを押すと、サブメニュー画面が表示されフォルダ内のファイル数が確認できます。（ただし、サブフォルダ内のファイル数は含まれません）



3 ◁▷ ボタンを押して録音ファイルを選択し、OKボタンを押します。

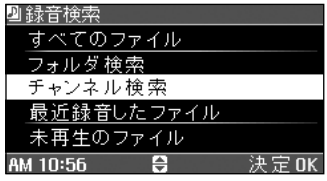
選択された録音ファイルが再生されます。

● 放送局を選んで検索する

録音した放送局を指定して検索します。

1 録音検索画面を表示し、◁▷ ボタンを押して、「チャンネル検索」を選択し、OKボタンを押します。

チャンネル検索画面が表示されます。



2 ◁▷ ボタンを押して放送局を選択し、OKボタンを押します。

放送局別の録音ファイルリスト画面が表示されます。

3 ◁△ ▽▷ ボタンを押して録音ファイルを選択し、OKボタンを押します。

選択された録音ファイルが再生されます。

ご注意

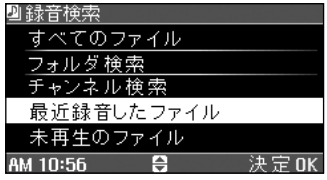
チャンネル検索は、「ラジオ局の登録」を行った後の録音ファイルのみで検索できます。
ラジオ局の登録方法については、「ラジオ局の登録／変更／消去」(☞ 42 ページ) を参照してください。

● 最近録音したファイルから検索する

録音した順に並んだ録音ファイルリストから検索します。

1 録音検索画面を表示し、◁△ ▽▷ ボタンを押して、「最近録音したファイル」を選択し、OKボタンを押します。

最近録音した録音ファイルリスト画面が表示されます。



2 ◁△ ▽▷ ボタンを押して録音ファイルを選択し、OKボタンを押します。

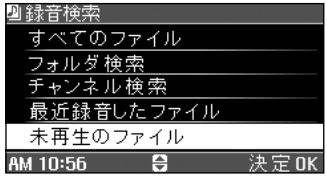
選択された録音ファイルが再生されます。

● 未再生の録音ファイルから検索する

再生していない録音ファイルリストから検索します。

1 **録音検索画面を表示し、▲▼ボタンを押して、「未再生のファイル」を選択し、OKボタンを押します。**

未再生の録音ファイルリスト画面が表示されます。



2 **▲▼ボタンを押して録音ファイルを選択し、OKボタンを押します。**

選択された録音ファイルが再生されます。

ワンポイント

一度再生した録音ファイルでも、パソコンと接続後、ファイル情報の更新を行うことで、再度未再生のファイルになります。

ラジオ局の登録／変更／消去

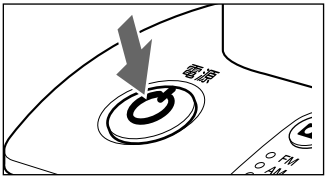
あらかじめラジオ局を登録しておくと、受信するときに便利です。
ラジオ局は、20 局まで登録できます。

● 局登録画面を表示する

局登録画面では、自動登録、プリセットボタン登録、ラジオ局リスト登録ができます。

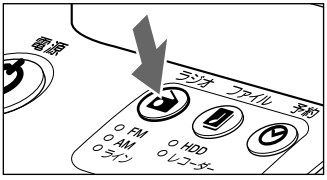
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



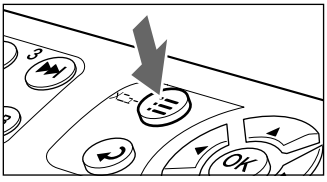
2 ボタンを押して登録したいモードを選びます。

ボタンを押すごとに、FM → AM →ラインの順にモードが切り替わります。



3 ☰ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「局登録」を選択し、OKボタンを押します。

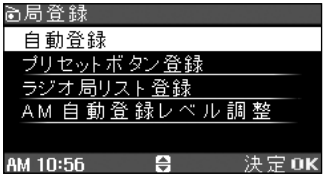
局登録画面が表示されます。

● 自動登録を実行する

受信地域で受信可能なラジオ局を自動的に設定します。
AM/FM それぞれのモードごとに登録してください。

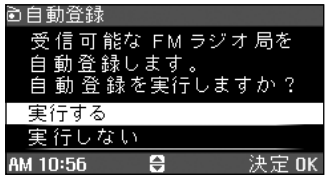
1 「局登録」画面を表示し、▲ ▼ ボタンを押して、「自動登録」を選択し、OKボタンを押します。

自動登録確認画面が表示されます。



2 ◁▷ ▽△ ボタンを押して、「実行する」を選択し、OKボタンを押します。

ラジオをお聴きになる地域を選び、OKボタンを押します。自動登録終了後、受信画面に切り替わります。

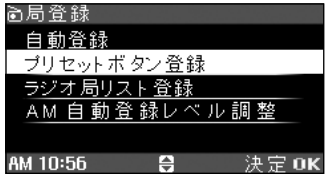


● プリセットボタンを登録する

プリセットボタンの1～6にラジオ局を登録すると、プリセットボタンを押すだけで、聴きたいラジオ局を受信することができます。AM/FMそれぞれのモードごとに登録できます。

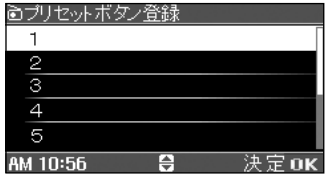
1 「局登録」画面を表示し、◁▷ ▽△ ボタンを押して、「プリセットボタン登録」を選択し、OKボタンを押します。

プリセットボタン登録画面が表示されます。

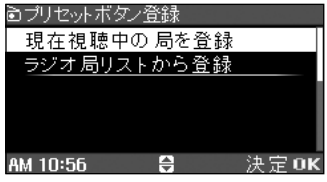


2 ◁▷ ▽△ ボタンを押して、登録したいボタンを選択し、OKボタンを押します。

登録方法の選択画面が表示されます。



3 ◁▷ ▽△ ボタンを押して、「現在視聴中の局を登録」か「ラジオ局リストから登録」を選択し、OKボタンを押します。



4 「ラジオ局リストから登録」を選択した場合は、◁▷ ▽△ ボタンを押して、登録したいラジオ局を選択し、OKボタンを押します。

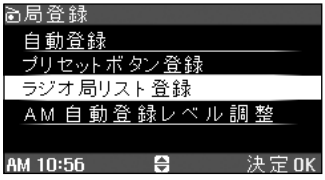
● ラジオ局リストへ追加登録する

自動登録されていないラジオ局を、手動でラジオ局リストに追加登録します。

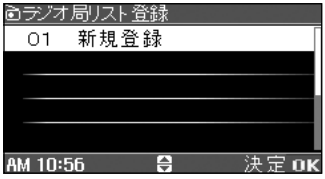
1 **ラジオ局リストに追加したいラジオ局に周波数を合わせます。**

2 **「局登録」画面を表示し、△ ▽ ボタンを押して、「ラジオ局リスト登録」を選択し、OK ボタンを押します。**

ラジオ局リスト登録画面が表示されます。

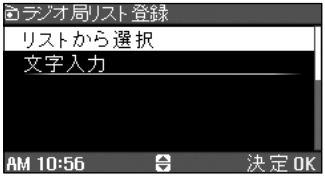


3 **△ ▽ ボタンを押して、「新規登録」を選択し、OK ボタンを押します。**

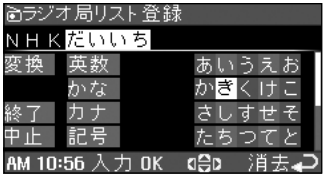


4 **△ ▽ ボタンを押して、「リストから選択」か「文字入力」を選択し、OK ボタンを押します。**

「リストから選択」を選択した場合は、現在視聴中のラジオ局名をリストから選択し、OK ボタンを押します。



「文字入力」を選択した場合は、文字入力画面が表示されます。△ ▽ ◁ ▷ ボタンを押してラジオ局名を入力し、終わったら「終了」を選択し、OK ボタンを押します。文字入力の方法については、「文字入力方法」（☞ 75 ページ）を参照してください。

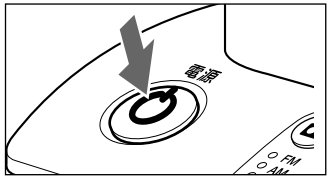


● 局選択画面を表示する

局選択画面では、登録されているラジオ局の名前変更と消去ができます。

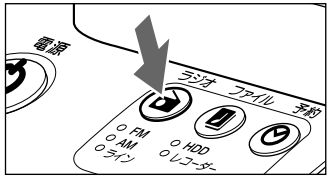
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



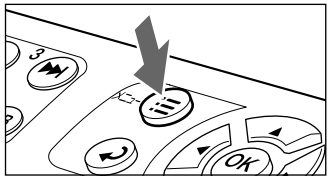
2 ◉ボタンを押して変更／消去したいモードを選びます。

ボタンを押すごとに、FM → AM →ラインの順にモードが切り替わります。



3 ≡ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「局選択」を選択し、OKボタンを押します。

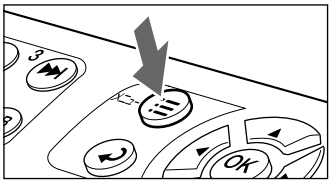
局選択画面が表示されます。

● 登録済みのラジオ局名を変更する

1 「局選択」画面を表示します。

2 変更するラジオ局を選択し、≡ボタンを押します。

サブメニュー画面が表示されます。



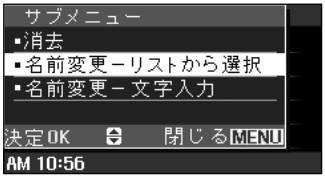
3 ▲ ▼ ボタンを押して、「名前変更－リストから選択」か「名前変更－文字入力」を選択し、OKボタンを押します。

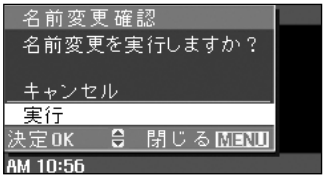
「名前変更－リストから選択」を選択した場合は、変更したい局名をリストから選択し、OK ボタンを押します。

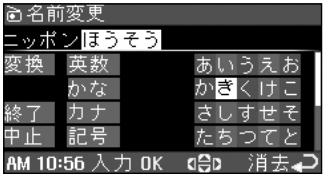
名前変更確認画面が表示されたら ▲ ▼ ボタンを押して、「実行」を選択し、OK ボタンを押します。

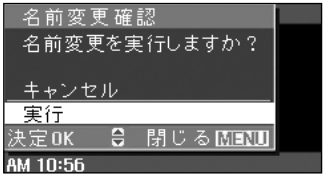
「名前変更－文字入力」を選択した場合は、文字入力画面が表示されます。▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押してラジオ局名を入力し、終わったら「終了」を選択し、OK ボタンを押します。文字入力の方法については、「文字入力方法」（☞ 75 ページ）を参照してください。

名前変更確認画面が表示されたら ▲ ▼ ボタンを押して、「実行」を選択し、OK ボタンを押します。







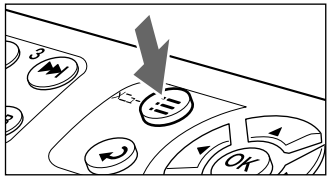


● 登録済みのラジオ局を消去する

1 「局選択」画面を表示します。

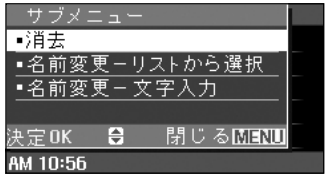
2 消去したいラジオ局を選択し、㊟ボタンを押します。

サブメニュー画面が表示されます。



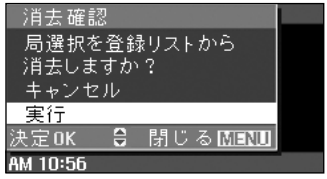
3 ▲ ▼ ボタンを押して、「消去」を選択し、㊆ボタンを押します。

消去確認画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ボタンを押して、「実行」を選択し、㊆ボタンを押します。

選択したラジオ局が消去されます。



録音ファイルを操作する

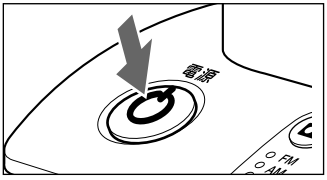
録音ファイルを効率的に操作したり整理するために、さまざまな機能があります。
ここでは、録音ファイルの操作について説明します。

● 録音ファイルを選択する

録音ファイルを選択すると、情報表示、コピー、移動、名前変更、消去、並べ替え、新規フォルダ作成、すべてのチェック、消去ロックの操作を行うことができます。

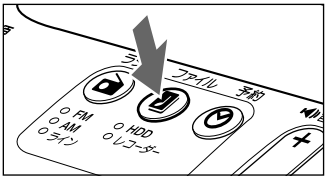
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



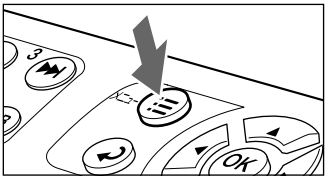
2 ▣ボタンを押して HDD モードを選びます。

IC レコーダーが接続されているときは、ボタンを押すごとに、HDD →レコーダーの順に切り替わります。



3 ☰ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。

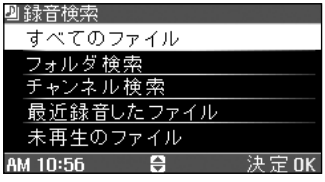


4 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「録音検索」を選択し、OKボタンを押します。

録音検索リスト画面が表示されます。

5 ▲ ▼ ボタンを押して、録音ファイルの検索方法を選択し、OKボタンを押します。

録音ファイルのリストが表示されます。録音ファイルの検索方法については、「検索の種類と方法」（☞ 38 ページ）を参照してください。



6 **操作したい録音ファイルを選択します。複数の録音ファイルを選択する場合は、◁ ボタンを押してチェックマークを付けます。**

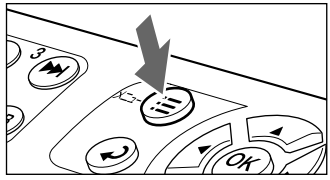
チェックを取り消す場合は、再度、◁ボタンを押します。

● 録音ファイルの情報を見る

録音ファイルの情報を確認することができます。

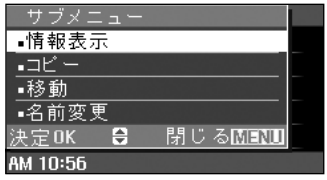
1 **操作したい録音ファイルを選択し、≡ボタンを押します。**

サブメニュー画面が表示されます。



2 **△ ▽ ボタンを押して、「情報表示」を選択し、OKボタンを押します。**

録音ファイルの情報が表示されます。表示を終了する場合は、≡ボタンを押します。

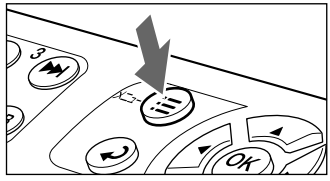


● 録音ファイルをコピーする

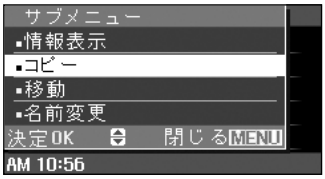
録音ファイルをコピーし、指定の場所に保存することができます。ただし、指定の場所に同じファイルがある場合はコピーできません。

1 **操作したい録音ファイルを選択し、≡ボタンを押します。**

サブメニュー画面が表示されます。

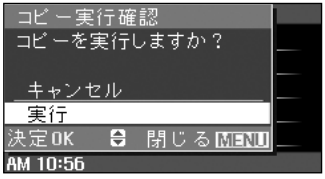


2 ◁△ ▽▷ ボタンを押して、「コピー」を選択し、OKボタンを押します。
コピー先指定画面が表示されます。



3 ◁△ ▽▷ ボタンを押して、コピー先のフォルダを指定し、OKボタンを押します。
コピー実行確認画面が表示されます。

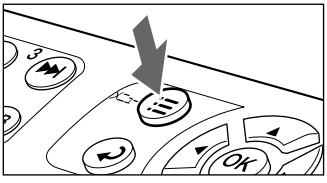
4 ◁△ ▽▷ ボタンを押して、「実行」を選択し、OKボタンを押します。
コピーが実行されます。



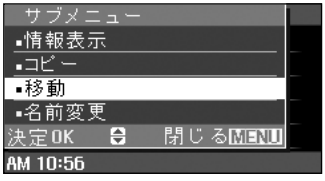
● 録音ファイルを移動する

録音ファイルを指定の場所に移動することができます。ただし、指定の場所に同じファイルがある場合は移動できません。

1 操作したい録音ファイルを選択し、≡ボタンを押します。
サブメニュー画面が表示されます。



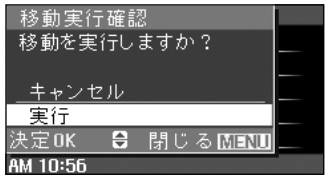
2 ◁△ ▽▷ ボタンを押して、「移動」を選択し、OKボタンを押します。
移動先フォルダ指定画面が表示されます。



3 ◁△ ▽▷ ボタンを押して、移動先のフォルダを指定し、OKボタンを押します。
移動実行確認画面が表示されます。

4 ▲▼ ボタンを押して、「実行」を選択し、OK ボタンを押します。

移動が実行されます。

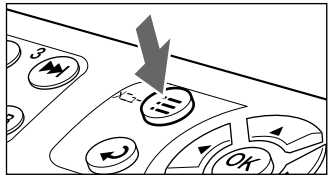


● 録音ファイル名を変更する

録音ファイル名を変更することができます。ただし、同じフォルダに同じファイル名がある場合は変更できません。

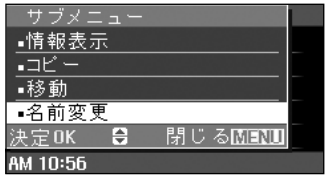
1 ファイル名を変更したい録音ファイルを選択し、≡ ボタンを押します。

サブメニュー画面が表示されます。



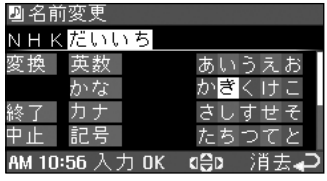
2 ▲▼ ボタンを押して、「名前変更」を選択し、OK ボタンを押します。

文字入力画面が表示されます。



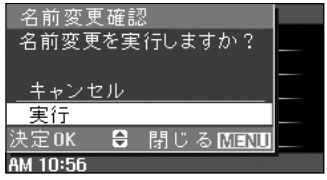
3 ▲▼◀▶ ボタンを押して、録音ファイル名を入力し、入力が終わったら「終了」を選択し、OK ボタンを押します。

文字入力の方法については、「文字入力方法」（☞ 75 ページ）を参照してください。



4 ▲▼ ボタンを押して、「実行」を選択し、OK ボタンを押します。

新しい録音ファイル名で保存され、録音ファイル選択画面に戻ります。

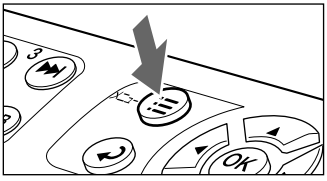


● 録音ファイルを消去する

録音ファイルを消去することができます。

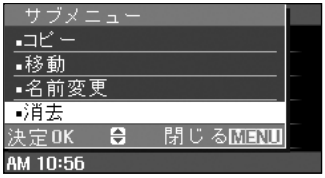
1 **消去したい録音ファイルを選択し、≡ボタンを押します。**

サブメニュー画面が表示されます。



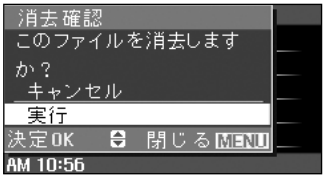
2 **△ ▽ ボタンを押して、「消去」を選択し、OKボタンを押します。**

消去確認画面が表示されます。



3 **△ ▽ ボタンを押して、「実行」を選択し、OKボタンを押します。**

録音ファイルが消去されます。

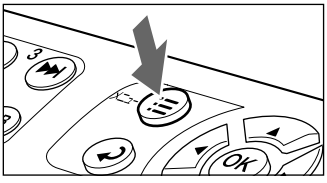


● 録音ファイルに消去ロックをする

録音ファイルに消去ロックをかけ、録音ファイルを誤って消去することを防ぐことができます。

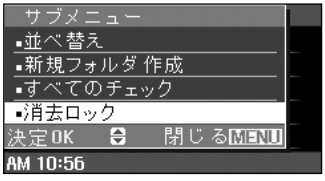
1 **操作したい録音ファイルを選択し、≡ボタンを押します。**

サブメニュー画面が表示されます。



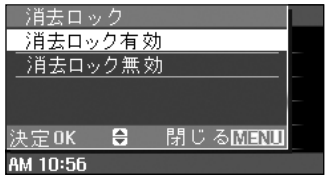
2 **△ ▽ ボタンを押して、「消去ロック」を選択し、OKボタンを押します。**

消去ロック画面が表示されます。



3 ◁▷ ▽ ボタンを押して、「消去ロック有効」を選択し、OK ボタンを押します。

選択した録音ファイルが消去ロックされます。消去ロックを解除する場合は、「消去ロック無効」を選択します。



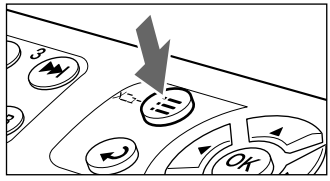
● 録音ファイルを並べ替える

「すべてのファイル」、「最近録音したファイル」、「未再生のファイル」で検索した録音ファイルを、名前や日付順に並べ替えることができます。

※「フォルダ検索」では録音ファイルを並べ替えることはできません。

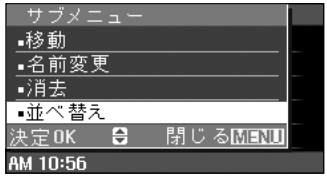
1 録音ファイルのリストを表示し、≡ ボタンを押します。

サブメニュー画面が表示されます。



2 ◁▷ ▽ ボタンを押して、「並べ替え」を選択し、OK ボタンを押します。

並べ替え画面が表示されます。



3 ◁▷ ▽ ボタンを押して、「名前（昇順）」、「名前（降順）」、「日付（昇順）」、及び「日付（降順）」の中から、並べ替えたい順を選び、OK ボタンを押します。

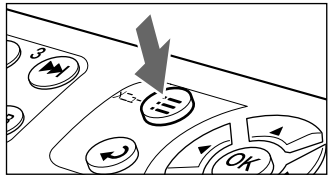
録音ファイルが並べ替えられます。

● 新規フォルダを作成する

録音ファイルを効率的に管理するために、フォルダを作成することができます。

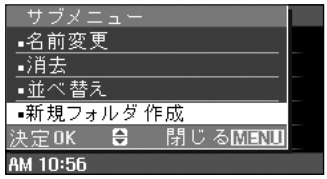
1 録音ファイルのリストを表示し、≡ ボタンを押します。

サブメニュー画面が表示されます。



2 ▲ ▼ **ボタンを押して、「新規フォルダ作成」を選択し、OKボタンを押します。**

作成先フォルダ指定画面が表示されます。



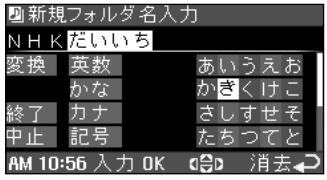
3 ▲ ▼ **ボタンを押して、新規にフォルダを作成したい場所を指定し、OKボタンを押します。**

文字入力画面が表示されます。

4 ▲ ▼ ◀ ▶ **ボタンを押して、フォルダ名を入力し「終了」を選択し、OKボタンを押します。**

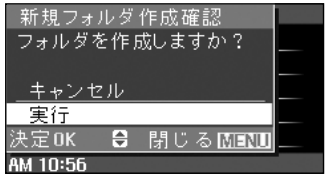
新規フォルダ作成確認画面が表示されます。

文字入力の方法については、「文字入力方法」（☞ 75 ページ）を参照してください。



5 ▲ ▼ **ボタンを押して、「実行」を選択し、OKボタンを押します。**

新規フォルダが作成され、録音ファイルのリストが表示されます。



ご注意

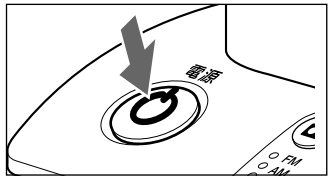
新規フォルダに移動させたい場合は、「録音ファイルを移動する」（☞ 50 ページ）を参照してください。

目覚まし機能

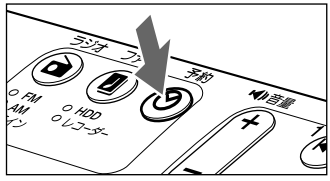
目覚まし機能を設定することにより、お好みのラジオ局や録音ファイルを、指定時間に再生することができます。

1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 ⊙ボタンを押します。



3 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「目覚まし」を選択し、OKボタンを押します。

目覚まし予約画面が表示されます。

4 ▲ ▼ ◀ ▶ OK ボタンを押して、「ON/OFF」、「音選択」、「日時」、「音量設定」の各項目を設定します。

各項目の設定は、画面の操作ガイドを参照しながら行ってください。

ワンポイント

繰り返し目覚まし予約の ON/OFF 設定は、曜日を選択し、◀ ボタンを押すと ON/OFF を切り替えられます。

操作ガイドが表示されます

5 すべての項目を設定し、㊀ボタンを押します。

「設定しました」が表示され、メニュー画面に戻ります。
すべての項目設定後に電源を切ると、目覚まし機能が動作可能になります。

ご注意

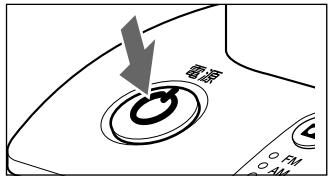
- 予約録音と目覚まし機能の設定時間が重複した場合は、予約録音が優先され、目覚まし機能は動作しません。
- 目覚まし開始の 1 分前までに電源を切ってください。

おやすみタイマー機能

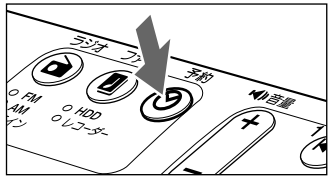
おやすみタイマーは、設定した時間が経過すると自動的に本機の電源を切る機能です。
設定したときのみ有効になります。

1 **⏻ボタンを押します。**

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 **⊙ボタンを押します。**



3 **△ ▽ ◁ ▷ ボタンを押して、「おやすみタイマー」を選択し、OKボタンを押します。**

おやすみタイマー画面が表示されます。

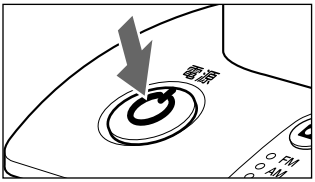
4 **△ ▽ ボタンを押して、おやすみタイマーの設定時間を選択し、OKボタンを押します。**

パソコンと接続する

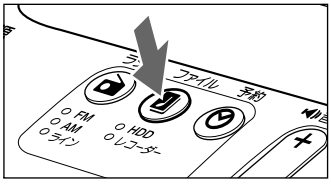
USB ケーブルで本機とパソコンを接続し、録音ファイルのデータ交換をすることができます。
パソコンと IC レコーダーを同時に接続することはできません。

1 ⏻ボタンを押します。

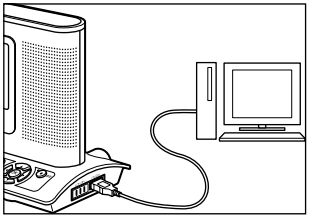
前回、電源を切ったときのモードになります。



2 ⏯ボタンを押して、HDD モードを選択します。



3 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。



ご注意

- パソコンから本機を取り外す場合は、パソコンで外部装置の取り外し操作を実行してから取り外してください。
- ノイズにより、周辺電子機器に悪影響を及ぼすことがあります。パソコンに接続するときは、AM 用ループアンテナ、イヤホン、オーディオケーブルを取り外し、FM 用アンテナを縮めてください。
- 予約録音の設定時刻にパソコンと接続中、またはパソコン取り外し後のデータベース更新中（「しばらくお待ちください」表示中）である場合は、予約録音は実行されません。

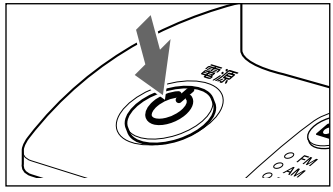
IC レコーダーと接続する

IC レコーダーは、オリンパス製 DS シリーズ、G シリーズ、V シリーズをお使いいただけます。
なお、一部の機種では制限事項があります。詳細はオリンパスホームページにてご確認ください。
（http://www.olympus.co.jp/jp/support/cs/VT/Product/vj10/J/vj10usb_q.cfm）
パソコンと IC レコーダーを同時に接続することはできません。

● 接続する

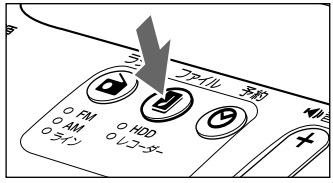
1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。



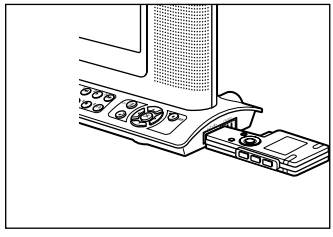
2 ⏯ボタンを押して、HDD モードを選択します。

画面左上に「♪ HDD」と表示されます。

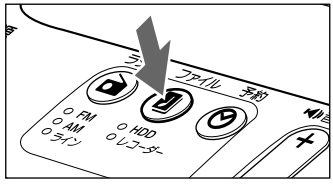


3 本機に IC レコーダーを接続します。

IC レコーダーの LED の点滅が終了するまで待ちます。

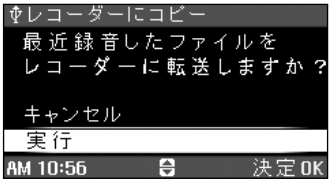


4 ⏯ボタンを押して、レコーダーモードにします。



ワンポイント

G シリーズの場合、(録)ボタンを押すと、右の画面が表示されます。「実行」を選択し、(OK)ボタンを押すと、最近録音したファイルを自動的に転送することができます。手動で転送したい場合は「キャンセル」を選択して(OK)ボタンを押します。



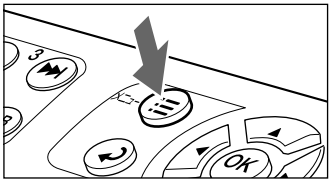
● IC レコーダーから本機へデータをコピーする

1 **レコーダーモードを選びます。**

詳細は「●接続する」(☞ 59 ページ）をご覧ください。

2 **(メニュー)ボタンを押します。**

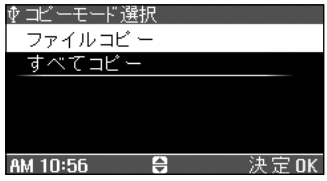
メニュー画面が表示されます。



3 **▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「本機にコピー」を選択し、(OK)ボタンを押します。**

コピーモード選択画面が表示されます。

4 ▲ ▼ ボタンを押して、「ファイルコピー」、または「すべてコピー」を選択し、OKボタンを押します。

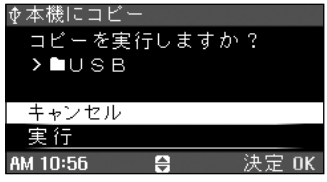


「ファイルコピー」を選択すると、IC レコーダー内のファイルを選択してコピーできます。

複数の録音ファイルを選択する場合は、◀ ボタンを押してチェックマークを付けます。チェックを取り消す場合は、再度◀ ボタンを押します。

「すべてコピー」を選択すると、IC レコーダー内のすべてのフォルダとファイルをコピーできます。

5 ▲ ▼ ボタンを押して、「実行」を選択し、OKボタンを押します。



IC レコーダーのデータが、指定した保存先のフォルダ内に「Voice Trek」フォルダを作成し、コピーされます。保存先設定を行わない場合は、「USB」フォルダにコピーされます。

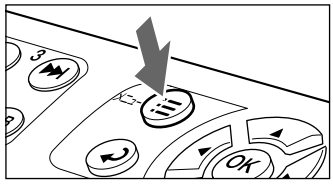
● データの保存先を変更する

1 レコーダーモードを選びます。

詳細は「●接続する」（☞ 59 ページ）をご覧ください。

2 ㊐ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



3 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「保存先設定」を選択し、㊎ボタンを押します。

保存先フォルダ選択画面が表示されます。

4 ▲ ▼ ボタンを押して、保存先フォルダを指定し、㊎ボタンを押します。

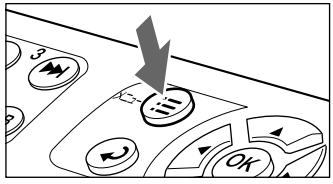
● 本機から IC レコーダーへデータをコピーする

1 レコーダーモードを選びます。

詳細は「●接続する」（☞ 59 ページ）をご覧ください。

2 ㊐ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



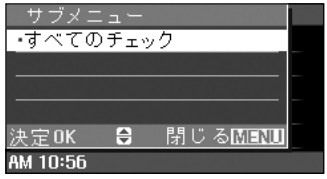
3 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「レコーダーにコピー」を選択し、㊎ボタンを押します。

4 ボタンを押して、コピーしたいファイルを選択し、OKボタンを押します。

複数の録音ファイルを選択する場合は、ボタンを押してチェックマークを付けます。

チェックを取り消す場合は、再度ボタンを押します。

すべてのファイルを選択する場合は、ファイルのリストを表示し、MENUボタンを押します。サブメニューが表示され「すべてのチェック」を選択し、OKボタンを押します。次に「チェックする」を選択し、OKボタンを押します。



本機のデータが、IC レコーダーにコピーされます。
データは、IC レコーダーの Music フォルダ内の Radio Server フォルダにコピーされます。
フォルダが存在しない場合は、自動作成されます。

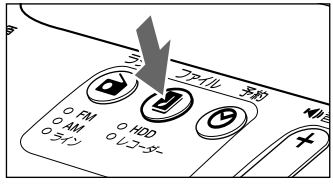
ご注意

IC レコーダー接続中に予約録音の設定がある場合は、予約録音が実行されます。ただし、データコピー中は実行されません。

● 取り外す

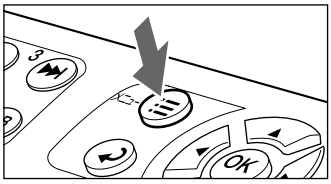
1 ボタンを押してレコーダーモードを選びます。

ボタンを押すごとに、HDD →レコーダーの順に切り替わります。



2 ☰**ボタンを押します。**

メニュー画面が表示されます。

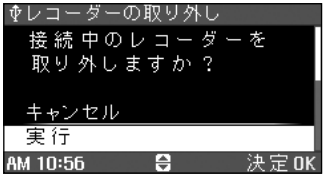


3 ▲ ▼ ◀ ▶ **ボタンを押して、「取り外し」を選択し、**OK**ボタンを押します。**

レコーダーの取り外し確認画面が表示されます。

4 ▲ ▼ **ボタンを押して、「実行」を選択し、**OK**ボタンを押します。**

レコーダーを本機から取り外すことができます。



音楽を楽しむ

音楽ＣＤやインターネットからパソコンに取り込んだ音楽ファイルは、本機に転送し、再生することができます。
ここでは、Windows Media Player10 を利用して CD から音楽を取り込み、転送し、本機で再生する手順について説明します。
音楽ファイルを本機に転送する前に、本機とパソコンを接続してください。(☞ 58 ページ)
音楽ファイルは、WMA形式、MP3 形式に対応しています。

お願い
パソコンの基本操作については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

● Windows Media Player とは

Windows Media Player は、音楽ＣＤから本機で音楽が再生できるように音楽ファイルをWMA形式に変換（リッピング）した音楽ファイルを簡単に本機に転送することができます。

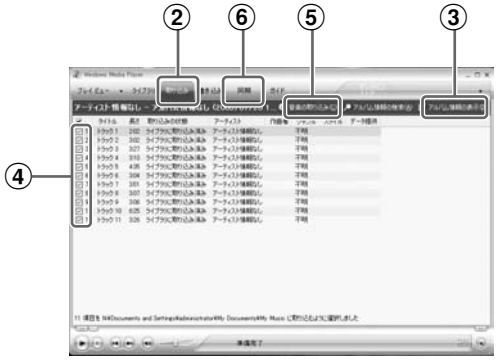
Windows Media Player の詳しい使い方については、Windows Media Player のオンラインヘルプを参照してください。

著作権保護機能付きファイルの再生制限について
本機では著作権保護機能付きのファイルに対応 *1 しており、Windows Media Player から同期 *2 を行うと本機で著作権保護機能付きのファイルを再生できます。

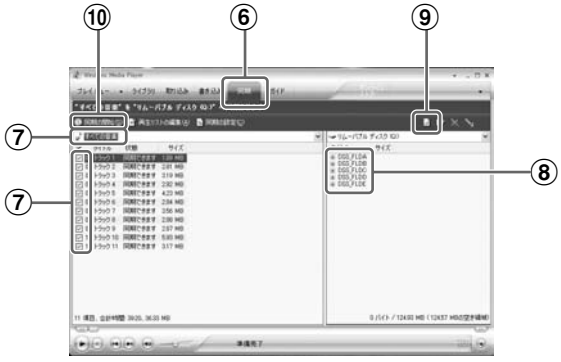
*1: 本機で再生できる著作権保護機能付きファイルは Microsoft DRM9 形式です。DRM10 形式のファイルは再生できません。
*2: 詳細は Windows Media Player のオンラインヘルプをご覧ください。

著作権と著作権保護機能 (DRM) について
著作権者に無断でインターネットからダウンロードした音声や音楽ファイル、音楽 CD などの複製や配布、インターネットへの掲載、再掲載、商用または販売を目的とした WMA や MP3 ファイルへのデータ変換は、著作権法で固く禁じられています。WMA ファイルには著作権の保護を目的とした DRM(Digital Right Management) が施されている場合があります。DRM が施されているファイルは不正なコピー、配布ができないよう制限されています。DRM の施された WMA ファイルを本機に転送するには Windows Media Player を用いるなど所定の方法で転送する必要があります。また、配信サービスなどで購入された DRM 付きファイルは、本機に転送する場合に、転送回数などの制限がある場合があります。

● Windows Media Player10 を操作する



＊画面の数字は手順番号を示しています。



＊画面の数字は手順番号を示しています。

1 CD を CD-ROM ドライブに挿入し、Windows Media Player を起動します。

2 機能タスクバーから［取り込み］メニューをクリックします。

3 ［アルバム情報の表示］をクリックします。

インターネットに接続できる場合は CD の情報を検索します。

4 コピーしたい音楽ファイルにチェックをつけます。

5 ［音楽の取り込み］をクリックします。

パソコンにコピーされた音楽ファイルは WMA 形式、MP3 形式で保存されます。コピーされた音楽ファイルはアーティスト、アルバム、ジャンルなどに分類されてプレイリストに追加されます。

6 機能タスクバーから［同期］メニューをクリックします。

7 同期リストから本機に転送するプレイリストを選択し、本機に転送したい音楽ファイルにチェックをつけます。

表示されるプレイリストの音楽ファイルをドラッグ＆ドロップすると曲順を変更できます。

8 右側のプルダウンメニューから本機に対応するドライブを選択します。

9 右上の をクリックして、同期オプションを設定します。

［デバイスにフォルダ階層を作成する］にチェックを入れます *1。
アーティスト名やアルバム名のフォルダが自動的に作成されますので、聴きたい音楽ファイルなどの検索がしやすくなり、便利です。

*1: フォルダが自動作成されない場合がありますので、［デバイスにフォルダ階層を作成する］に初期状態でチェックが入っている場合は、一旦、チェックを外してから再度チェックを入れ直してください。

10 ［同期の開始］をクリックします。

音楽ファイルが本機に転送されます。

ご注意

詳細は各 Windows Media Player のオンラインヘルプをご覧ください。

● 音楽を再生する

パソコンから本機に転送した音楽ファイルを再生します。
音楽ファイルの再生手順は、「録音ファイルの再生」（☞ 33 ページ）を参照してください。

ワンポイント

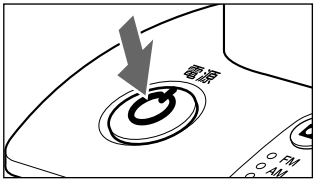
本機は音楽の臨場感を高めるための音響技術である SRS WOW XT を搭載しています。音楽のジャンルやお好みに合わせ、サラウンド効果（SRS 3D）とバス効果（TruBass）をそれぞれ 4 段階にレベル調整できます。
サラウンド効果（SRS 3D）.....音のひろがり感やクリア感を高めることができます。
バス効果（TruBass）.....低音域をより豊かにできます。

録音設定

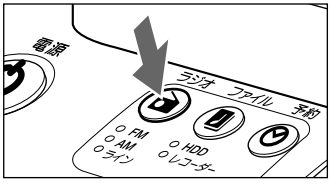
FM、AM、ラインの録音時の音質と保存先を設定することができます。FM、AM、ラインの各モードにて、それぞれ設定を行います。

1 ⏻ **ボタンを押します。**

前回、電源を切ったときのモードになります。

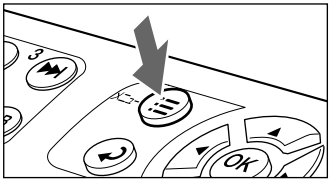


2 ◉ **ボタンを押して、ラジオモードを選びます。**



3 ☰ **ボタンを押します。**

メニュー画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ◀ ▶ **ボタンを押し、「録音設定」を選択し、** OK **ボタンを押します。**

録音設定画面が表示されます。

● 音質を設定する

1 **録音設定画面を表示し、** ▲ ▼ **ボタンを押して、「音質」を選択し、** OK **ボタンを押します。**

2 ▲ ▼ ボタンを押して、音質を選択し、OK ボタンを押します。

選択された音質に設定されます。

● 保存先を設定する

1 録音設定画面を表示し、▲ ▼ ボタンを押して、「保存先」を選択し、OK ボタンを押します。

2 ▲ ▼ ボタンを押して、保存先フォルダを選択し、OK ボタンを押します。

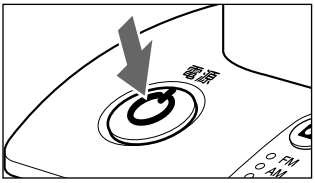
選択されたフォルダを保存先に設定します。

録音フォーマットの設定

録音フォーマットは WMA 形式、MP3 形式のいずれかが選択できます。
録音する前に設定を行ってください。

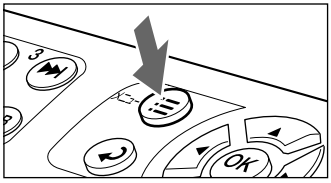
1 **⏻ボタンを押します。**

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 **☰ボタンを押します。**

メニュー画面が表示されます。

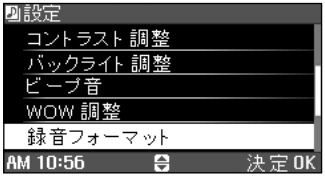


3 **▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「設定」を選択し、OKボタンを押します。**

設定画面が表示されます。
メニュー画面は、起動時のモードにより異なります。

4 **▲ ▼ ボタンを押して、「録音フォーマット」を選択し、OKボタンを押します。**

録音フォーマット画面が表示されます。



5 **▲ ▼ ボタンを押して、録音のフォーマットを選択し、OKボタンを押します。**

選択されたフォーマットが設定されます。

再生モードの設定

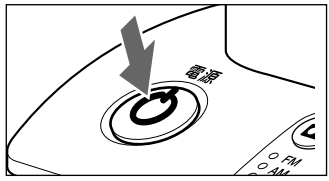
用途に合わせてランダム／リピート再生や、再生速度を設定することができます。
録音ファイルを再生する前に設定してください。

● 再生モードを表示する

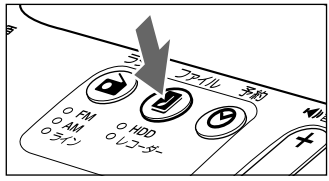
再生の設定は、再生モードで行います。
まず、再生モードを表示させてください。

1 ⏻ボタンを押します。

前回、電源を切ったときのモードになります。

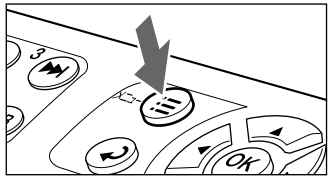


2 ▣ボタンを押して HDD モードを選びます。



3 ☰ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



4 ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、「再生モード」を選択し、OKボタンを押します。

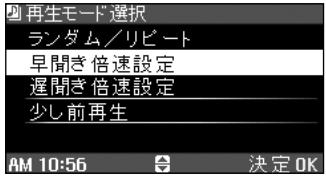
再生モード選択画面が表示されます。

● 再生速度を早くする（早聞き倍速設定）

再生速度は 4 段階の設定ができます。

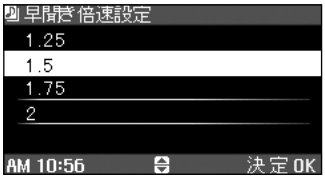
1 再生モード画面を表示し、▲ ▼ ボタンを押して、「早聞き倍速設定」を選択し、OKボタンを押します。

早聞き倍速設定画面が表示されます。



2 ◠ ◡ ボタンを押して、倍速数値を選択し、OKボタンを押します。

選択された速度が設定されます。

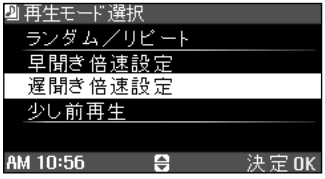


● 再生速度を遅くする（遅聞き倍速設定）

再生速度は 4 段階の設定ができます。

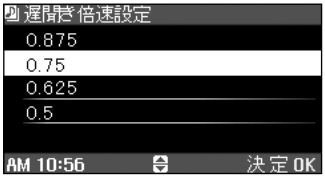
1 再生モード画面を表示し、◠ ◡ ボタンを押して、「遅聞き倍速設定」を選択し、OKボタンを押します。

遅聞き倍速設定画面が表示されます。



2 ◠ ◡ ボタンを押して、倍速数値を選択し、OKボタンを押します。

選択された速度が設定されます。

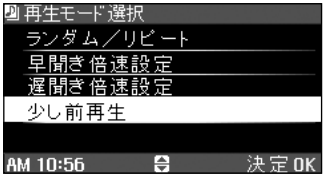


● 少し前から聞く（少し前再生）

設定した秒数だけ戻って再生することができます。

1 再生モード画面を表示し、◠ ◡ ボタンを押して、「少し前再生」を選択し、OKボタンを押します。

少し前再生設定画面が表示されます。



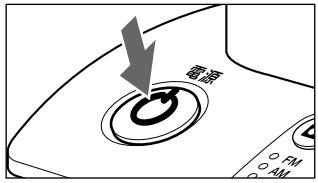
2 ◠ ◡ ボタンを押して、OFF または戻りたい秒数を選択し、OKボタンを押します。

本機の設定を変更する

現在時刻、時計表示、ビープ音、WOW の設定、HDD 容量の確認、コントラスト、バックライトの調整、設定リセット、およびバージョン情報の表示を行います。

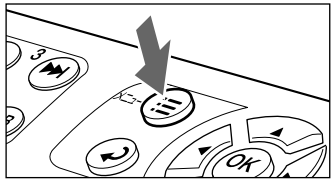
1 **⏻ボタンを押します。**

前回、電源を切ったときのモードになります。



2 **☰ボタンを押します。**

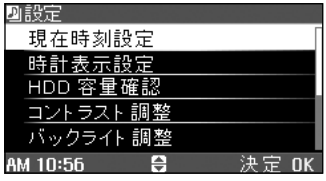
メニュー画面が表示されます。



3 **△ ▽ ◁ ▷ ボタンを押して、「設定」を選択し、OKボタンを押します。**

設定画面が表示されます。
メニュー画面は、起動時のモードにより異なります。

4 **△ ▽ ボタンを押して、変更したい項目を選択し、OKボタンを押します。**



現在時刻設定	年、月、日、時、分を設定します。 ▲ ▼ ボタンで設定してから、◀ ▶ ボタンで各項目に移動し、OKボタンを押します。 本機には、NHK 第一放送の時報を利用して時刻を自動的に補正する、時刻自動補正機能が付いています。
時計表示設定	電源 OFF 時の時計の表示パターンを設定します。 ▲ ▼ ボタンで表示パターンを選択し、OKボタンを押します。
HDD 容量確認	本機のハードディスクの残り容量を確認できます。
コントラスト調整	画面の明暗のコントラストを調整します。 ◀ ▶ ボタンで調整し、お好みの場所でOKボタンを押します。
バックライト調整	バックライトの点灯時間と明るさを調整します。点灯時間を調整したい場合は、「点灯時間」を選択し、バックライト点灯時間画面から、▲ ▼ ボタンでお好みの時間を選択し、OKボタンを押します。 明るさを調整したい場合は、「明るさ調整」を選択し、バックライト調整画面から、◀ ▶ ボタンでお好みの明るさに設定し、OKボタンを押します。
ビープ音	ボタン操作を行ったときの確認（ビープ）音を設定します。 ▲ ▼ ボタンで OFF か ON を選択し、OKボタンを押します。
WOW	音楽のジャンルやお好みに合わせ、SRS 3D（サラウンド効果）と TruBass（バス効果）を「HIGH」「MIDDLE」「LOW」「OFF」の 4 段階からレベル調整できます。▲ ▼ボタンでお好みのレベルを選択し、OKボタンを押します。
録音フォーマット	録音フォーマットを設定します。録音フォーマットは WMA 形式、MP3 形式のいずれかが選択できます。▲ ▼ ボタンでお好みの録音フォーマットを選択し、OKボタンを押します。
設定リセット	本機の設定を初期状態、または工場出荷状態に戻すことができます。全ての設定を初期設定に戻したい場合は、「設定をリセット」を選択し、▲ ▼ ボタンで「実行」を選択します。工場出荷状態に戻したい場合は、「工場出荷状態へ戻す」を選択し、▲ ▼ ボタンで「実行」を選択します。 「設定をリセット」では録音ファイルは消去されませんが、「工場出荷状態へ戻す」では**本機の全録音ファイルが消去されますのでご注意ください。**
バージョン情報	本機のソフトウェアのバージョン情報を確認できます。

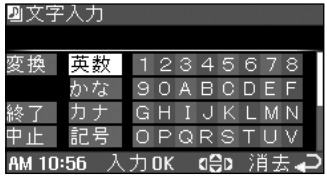
文字入力方法

録音ファイル名やラジオ局名を新規登録や変更するときに、文字を入力します。入力できる文字数は全角で最大 15 文字までです。

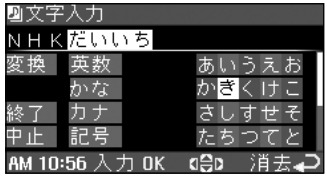
※ 15 文字を超える名前は本機では変更できません。15 文字を超えるファイル名の変更はパソコンで行ってください。

1 ◁▷ ▽△ ◁▷ ボタンを押して、入力モードを選択します。

入力モード	入力文字
英数	英文字、数字
かな	ひらがな、漢字
カナ	カタカナ
記号	記号

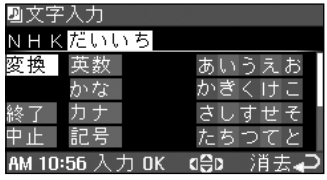


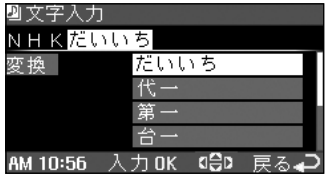
2 ◁▷ ▽△ ◁▷ ボタンを押して文字を入力します。



3 漢字を入力する場合は、ひらがなを入力してから ▽△ ◁▷ ボタンを押して「変換」を選択します。

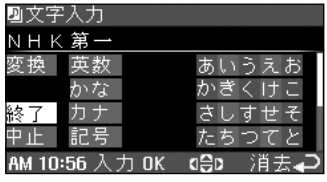
◁▷ ボタンを押して漢字を選択します。





4 文字入力を終了する場合は、◁▷ ▽△ ◁▷ ボタンを押して「終了」を選択します。

文字入力を中止する場合は、▽△ ◁▷ ボタンを押して「中止」を選択します。



故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
ディスプレイに何も表示されない	ACアダプタが正しく接続されていない。	ACアダプタの接続を確認してください。(☞19ページ)
録音できない	ハードディスクの残り容量がない。	必要のない録音ファイルを消去してください。(☞52ページ)
ライン録音のレベルが小さい	録音レベルが低い。	ライン入力のレベルを調整してください。
		付属のオーディオケーブルを使用してください。(☞26ページ)
予約した番組が録音できない	本機の時刻が、現在時刻と合っていない。	時刻を設定しなおしてください。(☞73ページ)
	ラジオの受信状態が悪い。	ラジオの受信状態を確認してください。
ラジオが受信できない	アンテナが正しく接続されていない。	アンテナの接続を確認してください。(☞16ページ)
	電波の状態が悪い。	窓際など受信状態がよくなる位置にアンテナを設置してください。
再生音が聞こえない	イヤホンが接続されている。	内蔵スピーカーでの再生時はイヤホンをはずしてください。(☞13ページ)
	音量が0になっている。	音量を調節してください。(☞24ページ)
ラジオを録音したファイルの再生時に雑音がする	ラジオの受信状態が悪い。	ラジオの受信状態を確認してください。
録音ファイルが再生できない	サポートフォーマット、ビットレートが正しくない。	サポートフォーマット、ビットレートを確認してください。(☞77ページ)
転送したはずのファイルが見つからない	音楽ファイル(WMA、MP3フォーマット)以外のファイルは、本機では表示されません。	パソコンに接続して確認してください。
インデックスマークがつけられない	インデックスマーク件数が最大（16件）になっている。	必要のないインデックスマークは消去してください。(☞37ページ)
消去できない	消去ロックがかかっている。	消去ロックを解除してください。(☞52ページ)
時計の時刻自動補正が働かない。	NHK第一放送が受信できていない。	窓際など受信状態がよくなる位置にアンテナを設置してください。
	本機の時刻が、現在時刻と5分以上ずれている。	手動で時刻を調整してください。(☞73ページ)
本体が熱くなる	長時間使用して本体の温度が上がった。	故障ではありません。
画面のバックライトが消灯する	バックライト点灯時間が設定されている。	バックライト点灯時間をお好みの時間または常時点灯するように設定してください。(☞73ページ)
画面が暗い	液晶画面の明るさが暗く設定されている。	コントラスト調整、バックライトの明るさを調整してください。(☞73ページ)

仕様

製品名	ラジオサーバー（Radio Server）
型番	VJ-10
電源	定格電圧 : 9.5V 外部電源 : 専用 AC アダプタ
質量	約 640g(本体のみ)
外形寸法	約 205 × 120 × 89mm(幅 / 高さ / 奥行き 最大突起部含まず)
液晶ディスプレイ	3.9 型 STN モノクロ液晶 (縦 128 ×横 240 ドット)
記録媒体	内蔵ハードディスク 37GB*1
記録形式	Windows Media Audio(WMA) 形式 MPEG-1 Audio Layer3(MP3) 形式
再生形式	Winodws Media Audio(WMA) 形式 MPEG-1/2/2.5 Audio Layer3(MP3) 形式
サポートビットレート	
再生時	WMA : 32 ～ 192kbps(可変ビットレートを含む) MP3 : 8 ～ 320kbps(可変ビットレートを含む)
録音時	WMA、MP3 : 高音質（128kbps)、標準音質（64kbps)、長時間音質（32kbps）
記録時間	高音質 : 約 625 時間 標準音質 : 約 1250 時間 長時間音質 : 約 2500 時間 1 ファイルの最大記録時間 : 27 時間
最大保存ファイル数	20000 ファイル
1 フォルダの最大ファイル数	200 ファイル
最大フォルダ数	2000 フォルダ
使用条件	温度 : 5 ～ 35℃ 湿度 : 30 ～ 90% (結露のないこと)
USB ポート	USB2.0（A タイプ /mini- B タイプ）
時計自動補正	AM 放送時報同調方式
スピーカー	ステレオスピーカー内蔵 (φ 28mm、8 Ω)
イヤホン端子	φ 3.5mm ミニジャック (ステレオ)、推奨インピーダンス 16 Ω
ライン入力端子	φ 3.5mm ミニジャック (ステレオ)
スピーカー実用最大出力	1W+1W
イヤホン最大出力	1.5mW+1.5mW(インピーダンス 16 Ω時)
アンテナ入力	AM : アンテナ接続端子 FM : F タイプコネクタ
時計精度	月差 120 秒以内
ラジオ仕様	バンド　周波数　周波数間隔 FM　76.0 ～ 90.0MHz　0.1MHz AM　531kHz ～ 1629kHz　9kHz
AC アダプタ	AC100V、50/60Hz DC9.5V、1200mA
同梱品	12 ページをご覧ください。

*1: 1GB を 10 億バイトで計算した場合の数値

※ 本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

アクセサリー（別売）

AM ラジオ用　高性能ループアンテナ AN1

AM ラジオをより高感度で受信できます。また、ケーブルが長いので、受信状態のよい場所に設置いただけます。

アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品を安心してご愛用いただくために当社では、次のアフターサービス体制をとっております。ユーザー登録を行っていただくと、各種サービス情報をお届けします。

http://olympus-imaging.jp/ の「ユーザー登録」をご利用ください。

● オリンパスホームページ

http://www.olympus.co.jp では関連製品の技術情報を提供しております。

● 製品に関するお問い合わせ

オリンパス カスタマーサポートセンター

Tel: 0120-084215
携帯電話・PHS からは : 042-642-7499
FAX: 042-642-7486

※ カスタマーサポートセンター・修理センターおよびサービスステーションの営業日・営業時間、最新情報についてはオリンパスホームページの「お客様サポート」をご確認ください。

● 修理に関するお問い合わせ

お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後、5 年間をめやすに保有しており、期間中は、原則として修理をお受けいたします。期間後でも修理可能の場合もありますのでお問い合わせください。
なお、保証期間経過後の修理は有料となります。保証期間中でも運賃などの諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。製品をお送りいただく場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。

＜保証規定＞

1. この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書に従った正常なお取扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
2. 有効期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店又は別紙の当社サービスステーションに依頼してください。
3. 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
4. ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、最寄りの当社サービスステーションにお問い合わせください。
5. この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。
   したがって、この保証書は、オリンパスイメージング株式会社、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。
7. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
   イ．ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
   ロ．お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
   ハ．火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
   ニ．本書のご提示がない場合。
   ホ．本書にお買い上げ年月日、シリアル No.、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   ヘ．電池等の消耗品による故障。
8. 保証の対象は本体のみです。

＜保証書取扱い上の注意＞

本書は日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

＜保証責任者・保証履行者＞

オリンパス イメージング株式会社
〒 163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から 1 年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部　品　代	修　理　工　料
本　　体	1 年	無　料	
品　　名	Radio Server	型　名	VJ-
シリアル№		お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	無　効		

J1-BZ8216-05-Web
AU0902